

西日本区事業通信 第5号

編集・発行 2022-23年度 西日本区事業主任

Yサ・ユース	清水 淳<とやま>
地域奉仕・環境	伊藤 文訓<長浜>
E M C	塚本 勝己<京都ウエスト>
国際・交流	小田 哲也<福岡中央>



小田・田上理事・塚本・上村書記・伊藤・清水

皆さんこんにちは、事業通信第5号の発行です。
2月初旬の発行からご無沙汰モードの発行となり、たいへん失礼いたしました。今期も残りあと2か月、私たちも西日本区大会での活動報告を見据え、いよいよラストスパートとなりました。今回も各部・各クラブの皆さんの活躍ぶりをメインに報告をさせていただきます。どうぞ最後までご覧になってください。

PS：今期の表彰対象・数々の素晴らしい活動に主任一同
嬉しい悩みを抱え選考させていただきます

* Yサ・ユース事業

清水 淳<とやまクラブ>

九州部YYYフォーラム

3月4日(日)熊本YMCAにて九州部YYYフォーラムが開催されました。

熊本みなみワイズメンズクラブに入会したY坊くんがワイズメンズクラブに入会し先輩会員の指導の下、YMCAとワイズメンズクラブの活動を理解して

ワイズメンとして熊本YMCAみなみセンターをしていく物語の動画が上映されました。初めてワイズメンズクラブに入った頃に誰もが経験したことを思い出させてくれる内容でした。新入会員候補者へのワイズメンズクラブの活動のセールスにも使えるわかりやすい内容でした。



続いて各クラブから来期のYMCA サービス・ユース事業目標について発表がありました。YYYフォーラムではユースとのかかわりを中心に話し合われることが多いですが、もっと広くYMCAをどう支援していくかを中心とした発表になりました。その後の懇親会の場でも各クラブの皆さんとお話することができました。

西中国部YYYフォーラム

2月18日(土) 広島 YMCA にて西中国部 YYY フォーラムが開催されました。

昨年の第22回日本 YMCA 大会で会「全国Yの日本一自慢」を3位となったリーダーからの報告会を実施後、交流ボウリング大会を実施し、リーダーとワイズの懇親会も行いました。



< 4月以降の YYY フォーラムの予定 >

中西部	4月22日(土) 大阪 YMCA	びわこ部	5月13日(土) 滋賀 YMCA
阪和部	5月27日(土) 大阪 YMCA		

京都リトリートセンター< 4月9日(日) >

桜フェスタが開催されました。好天と桜に恵まれ楽しいひとときでした



皆さん、2月のTOF(Time of Fast)3月のCS(Community Service)

そして4月のRBM(Roll Back malaria)と地域奉仕・環境事業の強調月間が続きました

この間、より充実したCS活動や強調月間をテーマにした例会の開催、また積極的な各種献金へのお取組みに心から感謝いたします。とりわけ献金につきましては、今期「献金0のクラブ」を「0」にしたいという目標を掲げましたが、残念ながら達成には至りませんでした。しかしながら今期も勢力的なお取組みをいただき「TOF」「RBM」献金については、驚くようなご協力をいただいたクラブもありました。詳細は西日本区大会で発表いたします。

皆さんほんとうにありがとうございました。

理事通信にも(2月・3月・4月)と強調活動月間に向けた投稿をいたしましたが一。お読みいただけましたでしょうか? ご覧いただいたことを確信しております

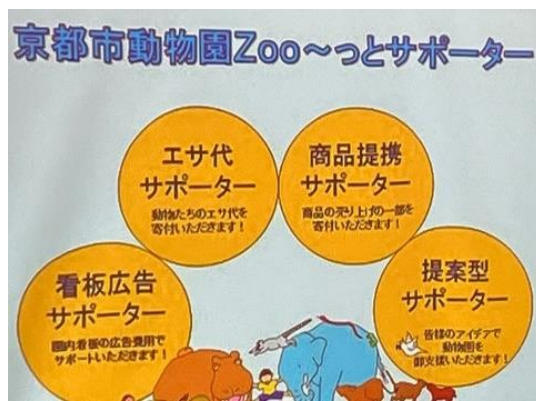
『主な活動報告』

2月8日(水) 京都トップスクラブ「TOF例会」

大変素晴らしい学びの時間を頂きました。「TOF」の意義に関する学びに留まらず、根幹にあるSDGsの推進・実践を視野に入れた、例会プログラムになっていたことに感銘を受けました。とりわけ ①クラブ独自のCS活動実践経緯の発表(ぐんぐんハウスさんや児童養護施設・京都聖嬰会さんとの交流の沿革や経緯)や ②これから展開されるCS活動の予定取り組み(京都市動物園支援事業)の発表を、プログラムに取り入れられた事は参加されたゲスト(入会候補者)の皆さんにとっても、「ワイズ?」を理解いただく上で画期的であったと思います。



「田頭会長」



<支援事業のコンセプト>



3月14日（火）滋賀蒲生野クラブ「3月度例会」

西日本区のCS活動って何やねん！！

～SDGsを意識した地域レベルと世界レベルの社会貢献をやりませ！～

というテーマで講演をさせていただきました

ワイズメンズクラブのCS活動とは？

- 1、地域社会に還元するための定期的で良心的なボランティア活動 —— **CS 事業活動**
- 2、的を絞った献金活動を通じて地域レベルだけでなく世界中に前向きで持続可能な変化をもたらす活動 —— **献金（CS・TOF・RBM）**

<講演例会で使用したスライドの一例>



<滋賀蒲生野クラブ岡村会長>



<滋賀蒲生野クラブの皆さん>

『主な事業報告』

☆ 京都東稜クラブ ☆（年間通じてWEEK 4 WASTE活動）

今期も7月15日の祇園祭ゴミ清掃活動から、10月30日京都部ワイズデーでの清掃活動そして1月29日のクリーン例会に至るまで計8回、毎月WEEK 4 WASTEの例会・活動を展開されています。この活動こそ、CS事業の基本理念とも言えます。東稜クラブの皆さんありがとうございました。今後も継続的な取組みを切れることなくお願いします



☆☆ 京都グローバルクラブ ☆☆

年間通じて多岐にわたりきめ細やかな地域奉仕・環境事業活動を実践！！

その中でも『カンボジア学校建設プロジェクト』はネパールでの学校建設プロジェクト以降、2回目の大規模プロジェクトで「世界の子どもたちに笑顔を！」をスローガンに、またしてもビッグスケールな事業展開といえます。ぜひ西日本区のメンバーの皆さんにも、この事業の背景や経緯を紹介させていただきたいと思えます。

1月21日 カンボジアシェムリアップ州 公立ルール高校の校舎〈1棟3教室〉寄贈
「建築費：¥6,500,000」

○ルール高校の場所：シェムリアップ州 プオッ郡 ルール地域 距離：市内より約20キロ強
教室数：3～4教室 通学児童人数：1000名（臨時校舎と合わせる形）

■取組みの背景：

農村地域に高校は基本的にはない状況。時代の流れと共に中学校に通う生徒が増えてきた。

（現在ルール中学校に約1000人の学生が通っている）しかし、高校に行くには市内まで出なくては行けないため村に住む子ども達が通うには物理的に難しい状況にある。

この場所に高校が新設されれば現在臨時校舎として使用している校舎も含め、約1000人の高校生が生まれ、高校卒業資格がある事で進める各種公務員、ホテル、レストランなどでの就業の可能性が見いだせるため近隣14の村の子ども達への将来の可能性にも繋がっていくと想像できる。

京都グローバルクラブは『世界の子供たちへ笑顔を SMILE SMILE SMILE』のスローガンの下国際的な事業として学校建設を進められています。

今回、着目されたのはカンボジアでの低い高校進学率。カンボジアでは高校を卒業すると好きな職業に就くことができると言われているが、その進学率はたった20%しかない現状である。特に農村部においては高校が圧倒的に不足しており。カンボジアでの高校校舎の建設は現地のニーズを解決する素晴らしい事業になること確信し、30周年記念事業として進めることになったとのことです

NPO法人のearth tree様の協力で、カンボジア政府や教育委員会などと打ち合わせを重ね2022年6月に工事が着工し、2023年1月19日にメンバー14名で現地を訪れて開校式に参加されました。開校式の当日に迎えてくれた子供たちの笑顔は忘れられないということです
カンボジア政府からも表彰されたり、現地テレビ局の取材もあり大変喜ばれた事業になり素晴らしいことです

■大幅な資金不足を解消した主なチャリティ事業

2021年12月01日	うどんファンド	180,555円
2022年02月04日	ふぐファンド	130,830円
2022年02月15日	第1回チャリティゴルフ大会	186,848円
2022年04月19日	第2回チャリティゴルフ大会	266,145円
2022年06月01日	そうめんファンド	95,335円
2022年06月21日	第3回チャリティゴルフ大会	256,082円
2022年07月06日	そうめんファンド	61,000円

2022年08月18日	野菜ファンド	1,000円
2022年08月23日	第4回チャリティゴルフ大会	203,560円
2022年09月21日	野菜ファンド	48,000円
	BBQソースファンド	14,000円
2022年12月07日	うどんファンド	124,000円

チャリティゴルフ大会は賞品をメンバーが協賛し、多くの収益を生むことが出来。
各ファンド事業もメンバーの協力で全てが完売し多額の収益に繋がった。

・他には毎年積み立てているワールド・ドリーム・ファンドからも拠出。

※ワールド・ドリーム・ファンドとは世界の子供たちに笑顔を届けるためにのみ使用できるクラブファンド

このような事業を行うことで当初予定より不足が見込まれた

高校校舎建設費用の不足分を捻出！！



* E M C 事業 塚本 勝己<京都ウエストクラブ>

皆様こんにちは！第5回目の事業通信となりました。

春がやってきてあつと言う間に夏が来そうな気候です、今年一年ほどワイズに浸かり早い一年はありませんでした、それ程充実した一年だったと思います。(ホントかな?)

早速ですが2月からの行動を振り返ります



1、まずは2月12日に行われました京都グローバルクラブ 30周年記念例会

歴代の会長が登壇され、今までの活動報告をされました、その中でもカンボジアの学校建設(世界の子供に笑顔を)はワイズの中でも歴史に残る事業になったのではないのでしょうか!

2、2月22日・我が京都ウエストクラブT O F例会に 参加しました。もちろん自クラブなので参加して当然 なのですが、この例会時になんと4人同時入会となり ました。今までの入会式で4人同時は始めてなので あえて記事として掲載いたしました。



3、3月1日・京都プリンスクラブの入会式に参加 させて頂きました。

何年かぶりのプリンスクラブの例会、皆様温かく
迎え入れて頂きました、西村会長もう一人プリンス
クラブ入会待ってますよ



4、3月25日京都TOBEクラブ25周年記念例会が行われました。

今期のTOBEクラブには驚きしかありません、このクラブ減少の中京都部に新たに2クラブをチャーターさせる！これは日頃のワイズ活動の賜だと思えます。
本当にお疲れ様です、また30年35年と歴史を作って行って下さい。



5、3月28日・沖縄：那覇セントラルホテルで

(仮) 沖縄新風(みーかじ)クラブの設立総会が開催されました。

沖縄以外の西日本区ならびに京都部からは全員ZOOM参加になりましたが、スポンサークラブである沖縄クラブ手登根会長の挨拶、設立準備委員長の金武ワイズから設立経過報告がありました。

また来賓として田上理事・石倉京都部部長、そして私塚本が祝辞を述べ、新クラブの会員紹介や今後の予定を、新クラブ会長候補である金武ワイズから発表されました



国際協会加盟認証状伝達式(チャーターナイト)は5月27日(土)ダブルツリーbyヒルトン那覇首里城で19時より開催予定です。

6、最後に、4月1日第3回西日本区役員会が一泊で行われました

た、次回の役員会は西日本区大会熊本の地で行われますので最後の大阪クライトンホテルでの役員会。1年間来てもう来ないと思うと少し寂しいような、嬉しいような、これからも西日本区の議論の場として活躍して下さい。

ラストクライトンでした。

総評として

この2ヶ月は入会が少ない時期でしたが、それでもしっかりと入会者を増やしているクラブもあります。全てのクラブが残り3ヶ月で一人でも多くのメンバーを増やせる様にと、今回入会して頂いた皆様にワイズの理解を深める努力をしてもらえるようお願い致します。入ったら終わりではありません





第3回東西日本区交流会ありがとうございました！

皆様のご協力のおかげで大いに盛り上がった楽しい交流会になりました！今後とも楽しい交流をたのしんでいきましょう！

次は、6月の**第26回西日本区大会**です！**目標 800人**皆様のご参加をたのしみにしています！



国際・交流事業主任の九州部、福岡中央クラブの小田哲也です。コロナが蔓延していた新山期から、少しずつ動き始めた田上期でした。DBCはそれぞれ今まで動けなかったストレスを解消するかの如く、各クラブ積極的に交流をなさっていたようです。2月に開催された第3回東西日本区交流会では、日本全国から500名弱の会員が神戸に集い、熱くワイズを語り、楽しいひと時をご一緒に過ごせたのではないかと思います。今期ももう少し、時期につながる交流をぜひぜひ見つけてワイズ活動を楽しみたいものです。

【DBC・IBC・交流】

西日本区の各クラブさん、盛んにDBC交流なさっています！コロナでなかなか動けなかった分、大いに動き出された感じですね。今後とも、より深い交流をなさり、その中から新たな奉仕の花を咲かせてください！

今回の一番ヒットの交流は、なんといっても2月に開催された「第3回東西日本区交流会」でしょう。初日の奉仕団体フォーラムに始まり、厳かに式典。そして、わいわいざわざわ懇親会。大いに盛り上がった翌日には「ぶら神戸」「Y's Song Fest♪」「語ろうワイズの未来！」と楽しい企画盛りだくさん。そのように企画は楽しいものばかりですが、人が集まるのか??この心配を無しにしてくれたのは西日本区のメンバー皆さんがお声掛けいただき、西日本区で300名以上の参加があったこと。ほんとに交流の楽しさを知る皆さんのおかげで第3回交流会を無事に終えることができました。実行委員長の古田ワイズはじめ、実行委員の皆さんのお働きがあってこそ！皆さんに本当に感謝です。



4奉仕活動団体フォーラム



懇親会時 東日本区大会アビール



仲よしクラブとハイチーズ！



DBC 締結式 大阪茨木クラブ 京都トップスクラブ

！iGo(Internship 4Global Outreach)、そして、短期研修のSTEP。若者がいろいろな経験を海外で重ね、国際的に活躍できる人材になれば、それも素敵なこと。今期は大きな動きはありませんでしたが、次期に向けて、準備していきましょう！！ホームページをご覧ください、ぜひぜひ、いい経験をワイズのプログラムで！

【BF・EF】

BF (Building Fellowship Fund) 献金へのご協力誠にありがとうございます。ほとんどのクラブが100%達成いただき、若者の海外派遣、メンバー同士の交流支援等のために国際、国内で活用させていただきます。EF (Endowment Fund) は、今年度より、国際のHPより各自、各クラブでクレジットカードにより行ってもらうことになりました。手続きや送金がややこしく、伸びていません。しかし、記念の時などには是非、EF 献金を行い、ワイズメンズ活動をご支援ください。今期は京都グローバルクラブと和歌山クラブがオナロール献金で各1,000スイスフランの献金をしていただきました。

詳しくはHPwww.ys-west.or.jp/html/EF_sokin.html をご覧ください！

【DBC・IBC 関係の情報は・・・】

DBC 締結済み

- ① 京都トップスクラブと大阪茨木クラブ (2/5 第3回東西日本区交流会にて)
- ② 「西連合ヘキサゴン」千葉ウエストクラブ、東京西クラブ、京都ウエストクラブ、大阪西クラブ、神戸西クラブ、熊本にしクラブ (2/5 第3回東西日本区交流会にて)

DBC 締結予定

- ③ 京都ウェルクラブと鹿児島クラブ (6/10 西日本区大会で)
- ④ 京都プリンスクラブと富士山部の伊東クラブが DBC 締結に向けて



IBC 締結済み

- ① 大阪クラブとアメリカトレードセントラルクラブ (3月台北100周年祝賀会にて)

IBC 締結予定

- ② 北九州クラブとインドハイデラバードクラブが IBC 締結に向けて準備中
みなさんのクラブはいかがですか??



【今後のイベント情報は・・・】

第26回西日本区大会 6月10日11日(熊本)

「ワイズよかばい！きなっせ熊本！」